

たんぽぽ教室だより

令和6年11月号

実りの多い秋に



朝夕の気温も下がり、秋の深まりを感じるようになりました。10月は、校外学習や陸上記録会が行われ、運動会練習も始まりました。様々な行事や活動、そして毎日の学習、生活などを通して、子どもたちは日々成長していると感じます。

たんぽぽ教室では、後期から新しく通級を始めた友達がいて、ますます賑やかになりました。「通ってよかった。」と言っていただけるように、楽しく充実した指導をしていきたいと思います。



たんぽぽの子どもたち



体を動かすことが好き、鉛筆を持って字を書くことは苦手。お話することが好き、文を読むことは苦手。そんなBさんが、たんぽぽに通い始めて約1年半。

夏休み明けは、得意なお話で「〇〇へ行ったよ。〇〇を見ることができて、とても嬉しかったよ。友達と一緒に〇〇をして、楽しかった。」など、終始笑顔で、心に残っていることを思い出しながら、詳しく教えてくれました。

苦手なことがいくつかあったBさんですが、今では、鉛筆を持つことに全く抵抗なく、すらすらと文字を書いています。また、読むことに対しても、平仮名、片仮名はもちろん、漢字もたくさん覚え、いろいろな文章を読めるようになりました。週1回、45分の授業の積み重ねで、いつの間にか苦手なことも克服して、できることが増えていました。一人一人に合ったペースで勉強を進められることで、安心して頑張れるのかなと思っています。



